

内容

Kiss-FM「ラヴィーナ & メゾン STORY FOR TWO」が掲載されました。

■ 「約束のクリスマス」テーマに短編ドラマ4作品 Kiss FM、23日に放送

ツイート

シェア2

印刷



ラジオドラマ「STORY FOR TWO」クリスマススペシャルの収録に臨む俳優たち=大阪市内

拡大

関西小劇場界の人気俳優と劇作家が作る、Kiss FM KOBEの短編ラジオドラマ「STORY FOR TWO (ストーリー・フォー・トゥー)」。年末恒例のクリスマススペシャルが23日午後7時~同55分に放送される。25回目の今回は「約束のクリスマス」がテーマ。コテコテのお笑いから、聖夜らしいロマンチックな物語まで、ユニークな4作品を楽しめる。

同番組は「愛」をテーマにした5分ほどのラジオドラマで、毎土曜午後9時55分~10時に放送している。カップル、初対面など一組の男女が時にばかばかしく、時に小じゃれた愛の物語を小気味よく繰り広げる。

1996年から続く長寿番組で、19日までの放送回数は1290回を数えた。クリスマス特番にはたみお(ユリイカ百貨店)、嘉納みなこ(かのうとおっさん)、合田団地(努力クラブ)、福谷圭祐(匿名劇壇)と、4人のレギュラー作家が1本ずつ提供している。

嘉納の「10年後のメリークリスマス あの日の約束」は直球ど真ん中のコメディード。30歳、未婚のるみ子(諏訪いつみ)のもとに、10年前に別れた雄一(野村有志)からメールが届く。2人は別れ際、「お互い30歳になっても独身だったら結婚しよう」と約束したのだった。るみ子は結婚への焦りから「この波に乗ろう!」と決めるが、正直、雄一のことには顔も忘れていた。一方の雄一も雄一で…。

「こういう約束をして別れるカップルって、結構多いと思うんですよ。そこから物語を作ってみたらどうかなって」と嘉納。出演者の間でも「嘉納さんのヒネたものの見方がさえ渡った作品」と評判は上々だ。

過去に松田正隆や故深津篤史ら、岸田國土戯曲賞受賞者も脚本を提供してきた同番組。これまでの作品はすべて、同局のホームページから聴くことができる。(溝田幸弘)